

ひまわりぐみだより

2023年 3月 第5号

木々や花が芽吹き始め、暖かい春の日差しが感じられる頃となりました。戸外遊びが大好きな子ども達は、長縄跳びや三輪車、鬼ごっこなど友達との関わりを楽しみにしながら元気一杯遊んでいます。

ひまわりぐみの生活も残すところあとわずかとなりました。保護者の皆様には、1年間様々なご協力を頂きありがとうございました。進級への期待を膨らませながら、1日1日を大切に過ごしていきたいと思えます。

長縄跳び

運動遊びの中に取り入れている長縄跳び。始めたばかりの頃は、ゆっくり縄を跳んでみたり、リズムが取れず上手に跳べなかつたりでしたが徐々に足も上がるようになり「はいっ！」と保育士が声を掛ける事で段々と縄の動きと跳ぶタイミングを掴み、練習を積み重ねるうちに連続で跳べる回数も増えてきました。今では、20回、30回・・・最高で50回以上跳べる子もいます。跳べた回数を手に書いてもらう事も嬉しいようで「今日は〇回も跳べたよ！」とはずんだ声も聞こえてきます。出来るようになる為に何度も挑戦したり、出来た時の喜びを大人と共感し合ったりする事で「もっと跳べるようになりたい！」と目標が持てるようになっていきます。子ども達の頑張りをお家でも沢山褒めてあげて下さいね。



ひまわりぐみでの一年間

先日、ひまわりぐみで一番どんな事が楽しかったか、どんな事が思い出に残っているか、すみれぐみになってどんな事を頑張りたいかなどを生活発表を通して子ども達に発表してもらいました。子ども達からは、「パパとママが見に来た運動会〜」「バスに乗ったね!」「縄跳びも楽しかった〜!」と話が途切れる事なく続きました。年度初めの頃は恥ずかしくてモジモジしていた子も、自分の言葉で「〇〇が楽しかったです」「すみれぐみになったら〇〇を頑張りたいです。」と大きな声で発表が出来ました。お話を聞く子もお友達の発表を聞いて、「そうだね、楽しかったね!」「それも良かったよね〜!」とうなずく子ども達の姿も見られました。ひまわりぐみでの一年間、色々な経験を通して心も体も大きく成長した子ども達に嬉しさを感じます。すみれぐみでも何事にも挑戦し、更なる成長していく姿を楽しみにしています。

保護者の皆様には、日頃からご理解とご協力頂きましてありがとうございました。



生活発表



運動会



かるた会